

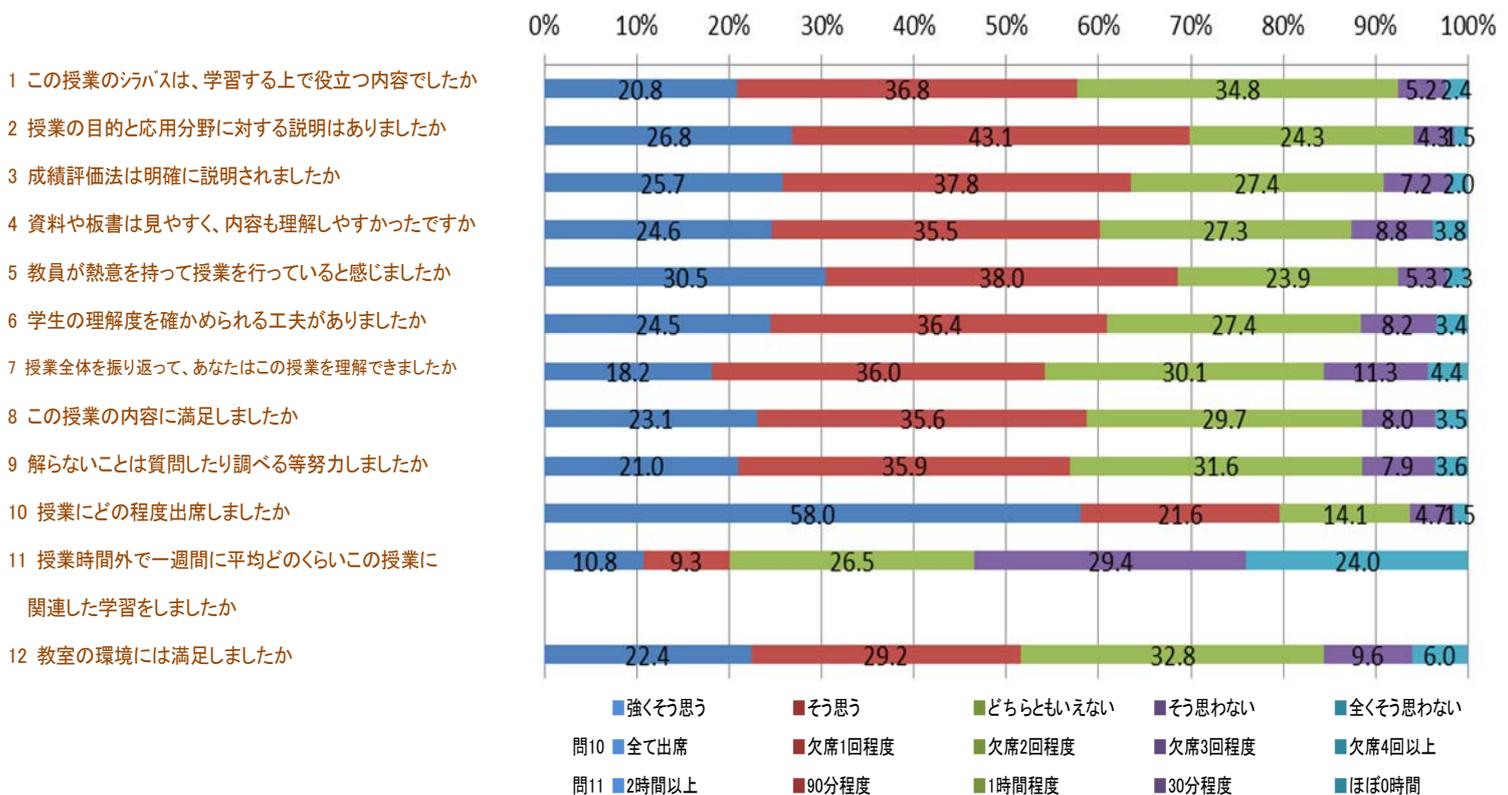
# 2018年度後期 授業改善アンケート結果について

システムデザイン学部・研究科FDニュース No. 18

《学生の皆さんへ》システムデザイン学部・研究科では2019年1月4日～2月1日の期間、学部と研究科で後期に開講された講義科目を対象に授業改善アンケートを実施しました。今回も多くの学生の皆さんに回答していただきました。ご協力大変ありがとうございました。アンケートの集計ができましたので、その集計結果の概略をお知らせします。詳しくはシステムデザイン学部 HP に掲載されています。そちらもご覧ください。

URL : <https://www.sd.tmu.ac.jp/campuslife/questionnaire.html>

## システムデザイン学部(対象授業科目数 96 のうち 79 科目からの回答)の平均



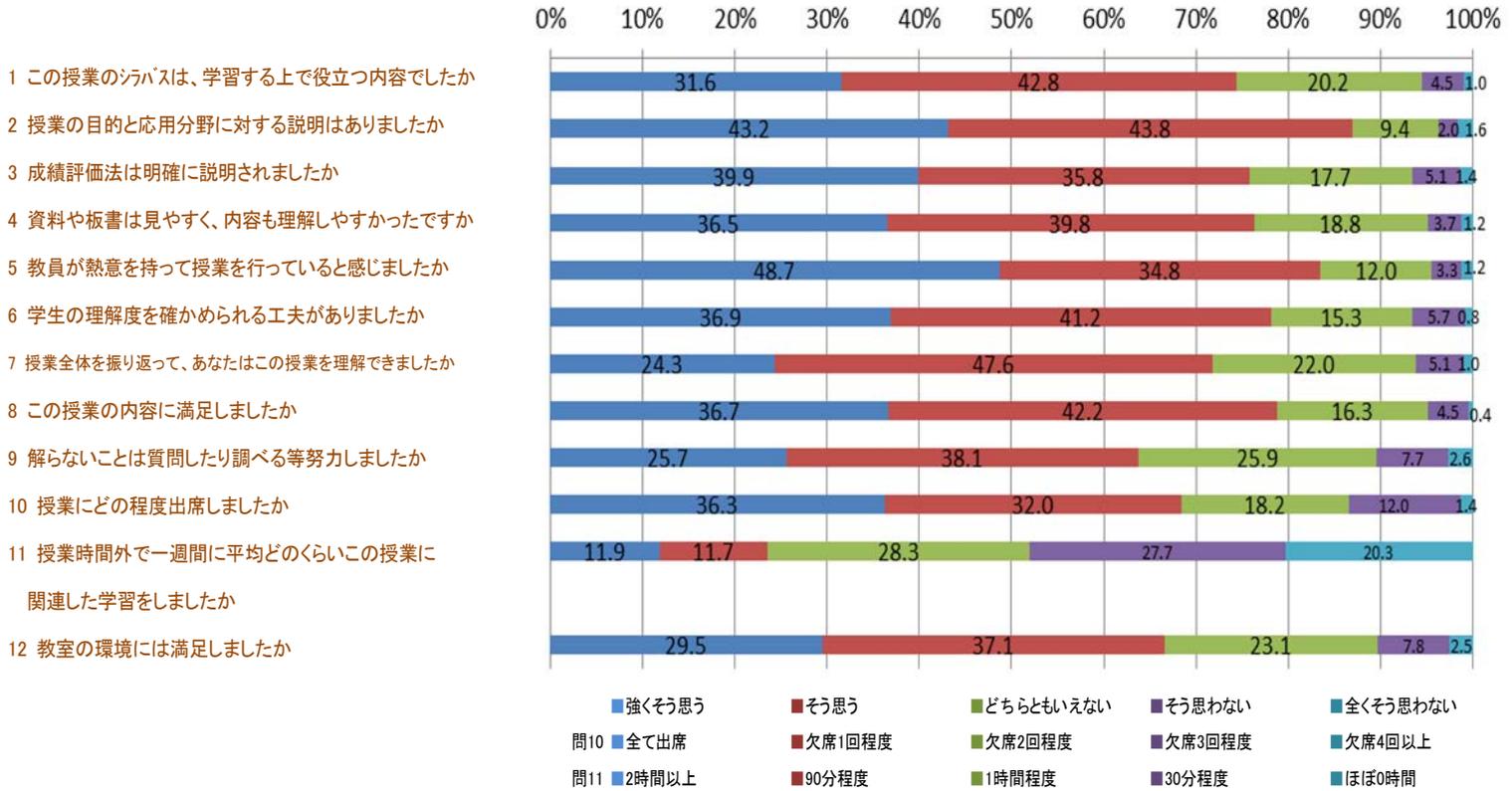
### ▶ 学生の皆さんから、こんな意見がありました

- ・演習することで理解につながったのでよかったと思う。説明がとても丁寧でわかりやすかった。
- ・例として挙げる話が身近で分かりやすいため、興味を持って聴くことができた。
- ・前の週の課題の解説を授業の前に少しでも良いのでしてほしいです。

### ▶ 教員の皆さんから、こんなコメントがありました

- ・講義で理論的に理解した上で、演習の実技を通して体得し、知識や技術を修得してもらうようにしている。
- ・他の授業科目との関係を明確にしながら、進めた。

## システムデザイン研究科(対象授業科目数 42 のうち 32 科目からの回答)の平均



### ▶ 学生の皆さんから、こんな意見がありました

- ・ほぼ毎週課題があったのは、授業内容の理解度を高める点で役に立った。
- ・現物を閲覧する機会が多かったのは貴重な経験でした。もっと色々な物が見たい。
- ・毎回座学をするのではなく、グループディスカッションやプレゼンが多かったので理解が深まった。
- ・もう少しペースを落として頂けるともっと理解しやすかった。

### ▶ 教員の皆さんから、こんなコメントがありました

- ・学生に課題に対して、ヒントを与えた後、自ら調査し、その結果をまとめ、プレゼンしてもらう形で、学生主導の授業形式にしている。
- ・毎回2～3の質問を行うように心がけた。
- ・決して簡単ではない内容だったと思うが学生はまじめに受けていたと感じる。

### システムデザイン学部・研究科 FD 部会から

2018 年度後期「授業アンケート」へのご協力ありがとうございました。回答者個人を特定することなくアンケートは集計され、自由記述欄のコメントについては原則全て、教員にフィードバックされ、今後の授業をより良くするために活用されます。各設問の集計結果からは授業の全般的特徴が、自由記述欄のコメントからは学生それぞれの授業に対する思いが、浮かび上がってきます。大学では近年アクティブ・ラーニングなどの導入したことで、一方向でなく双方向的な授業が増えています。多様な声に耳を傾け、今後も教職員一同、FD 活動に取り組んでいきます。

#### FD(ファカルティ ディベロップメント)とは

起源は米国にあり、日本では「教員が授業内容・方法を改善し、向上させるための組織的な取組の総称」とされています。

首都大学東京  
システムデザイン学部・研究科 FD 部会  
2019 年 5 月 14 日